

事業名	中小企業支援事業
-----	----------

総事業費	1,766 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	企業支援

② 実施 (Do)

事業の意図	安定・向上する。	
事業の実績 と成果	取組内容	中小企業団体中央会に負担金の納付、商工業振興資金利子補給補助金の公募から処理まで商工会と連携して行った。
	成果	商工業振興資金市補給補助金交付件数 28件 1,646,000円

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	補助金の件数が昨年度も18件と例年に比べ増加傾向にあったが、今年度はそれを大きく上回る件数があった。このことから、金融機関等からの融資の件数が増加傾向にあるため、予算も含めて事業の検討をする必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	政策金利の上昇による資金繰りの厳しさもあり、利子補給補助金が増加した。 売り上げ機会は増加しているが、それ以上にコストの増加要因が増している中、今後も借入による経営が見込まれる。 事業継続に向けては本補助金等を活用するとともに、商工会・関係団体と連携した適切な支援策と、きめ細やかな支援を行う必要がある。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	利子補給補助金について、引き続き、周知・広報を行うとともに、各金融機関と連携して、多くの対象者に周知できるように実施する。
------------	---

事業名	創業支援事業
-----	--------

総事業費	1,250 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	企業支援

② 実施 (Do)

事業の意図	①創業の支援する ②経営力の強化を支援する	
事業の実績 と成果	取組内容	商工会や各金融機関と連携した創業支援ネットワーク会議を開催及び、創業希望者に対し、商工会にて創業スクールを実施した。
	成果	創業者数0件（創業スクール参加者23名、小学生起業体験参加者12名）

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	創業スクールへの参加希望者の把握及び経済状況に関して、各関係機関との連携を強める。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	商工会を中心とし、創業支援事業計画に基づき、経営指導、ビジネススキル研修、経営力向上セミナー等の創業支援を行った。 今後の展望を考慮し、さらになる金融機関等との連携を図りながら支援を行いたい。 子供の頃から経営についての興味を持ってもらう等、金融リテラシー養成等、次世代への起業等への意識醸成にも取り組んだ。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	創業支援ネットワークによる各関係機関と連携をとり、企業を検討している方だけではなく、事業継続に向けた支援の取組においても取り組んでいく。
------------	--

事業名	セーフティネット支援金事業
-----	---------------

総事業費	300 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	企業支援

② 実施 (Do)

事業の意図	事業者支援	
事業の実績 と成果	取組内容	社会情勢の変化による突発的・特殊的な要因に起因して、経営が急激に悪化するなど大幅に売上が減少し、事業の持続に困っている市内の中小企業及び小規模事業者を支援するため支援金を支給する。
	成果	申請事業者 1件 支給金額 300千円

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	前年度は、当初想定していた申請者を超える申請があったが、今年度は申請件数1件と前年比で大幅に減少した。この結果を踏まえ、市内事業者の経営状況をしっかりと把握し、予算を含め事業の検討が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	社会情勢の変化による突発的・特殊的な要因に起因して、経営が急激に悪化するなど大幅に売上が減少し、事業の持続に困っている市内の中小企業及び小規模事業者を支援するため支援金を支給する。 昨年度は、申請事業者13件 支給金額4,900千円と想定していた10事業者4,000千円を超えた実績だったが、本年は1件の申請に留まった。 地域内においては、馬毛島工事関係者の動向や、消費活動の変遷を注視し、柔軟な対応を心掛けたい。 一方で、社会全般における経済状況の悪化に対して、今後も厳しい経営を強いられる事業者は増加する可能性があるかと予測している。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	令和6年度の申請件数が極端に減少したため、市内事業者の経営状況をしっかりと調査をし、把握する必要がある。
------------	--

事業名	電子地域通貨システム推進事業
-----	----------------

総事業費	4,503 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	企業支援

② 実施 (Do)

事業の意図	キャッシュレスの推進及び域内経済の好循環サイクルの確立を図るとともに、商工業者、消費者の支援を行う。	
事業の実績 と成果	取組内容	経済活性化とキャッシュレスの推進を図るために導入した西之表市地域通貨「たねPay」の運用と保守業務。 運営のためのカスタマイズや備品の追加、各キャンペーンの対応等を行う。
	成果	西之表市地域通貨「たねPay」は令和7年1月19日に導入と同時に運用がスタートした。当初の計画より少し遅れたが、運用後も大きなトラブルなく運用している。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	使い続けてもらえる継続的なキャンペーンや、機能改善を図ること。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	社会がデジタル社会として進んでいる中、本市における実社会での活用という点での事業。 1月から3か月間で実施したが、商品券事業と同程度の利用者に留まっている。 特に意識したいこととして、地元事業者への誘客と地域活動をベースとした利用者の増加を期待したい。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	西之表市地域通貨「たねPay」の認知、利用率向上、加盟店増加
------------	--------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	たねPay加盟店

事業名	電子地域通貨システム導入事業
-----	----------------

総事業費	4,503 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	商工業の振興
	基本事業名	企業支援

② 実施 (Do)

事業の意図	キャッシュレスの推進及び域内経済の好循環サイクルの確立を図るとともに、商工業者、消費者の支援を行う。	
事業の実績 と成果	取組内容	経済活性化とキャッシュレスの推進を図るために西之表市地域通貨「たねPay」を導入する事業。
	成果	西之表市地域通貨「たねPay」は令和7年1月19日に導入と同時に運用がスタートした。当初の計画より少し遅れたが、運用後も大きなトラブルなく運用している。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	使い続けてもらえる継続的なキャンペーンや、機能改善を図ること。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	社会がデジタル社会として進んでいる中、本市における実社会での活用という点での事業。 1月から3か月間で実施したが、商品券事業と同程度の利用者に留まっている。 特に意識したいこととして、地元事業者への誘客と地域活動をベースとした利用者の増加を期待したい。

④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	西之表市地域通貨「たねPay」の認知、利用率向上、加盟店増加
------------	--------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
 	たねPay導入機器・たねPay加盟店説明会